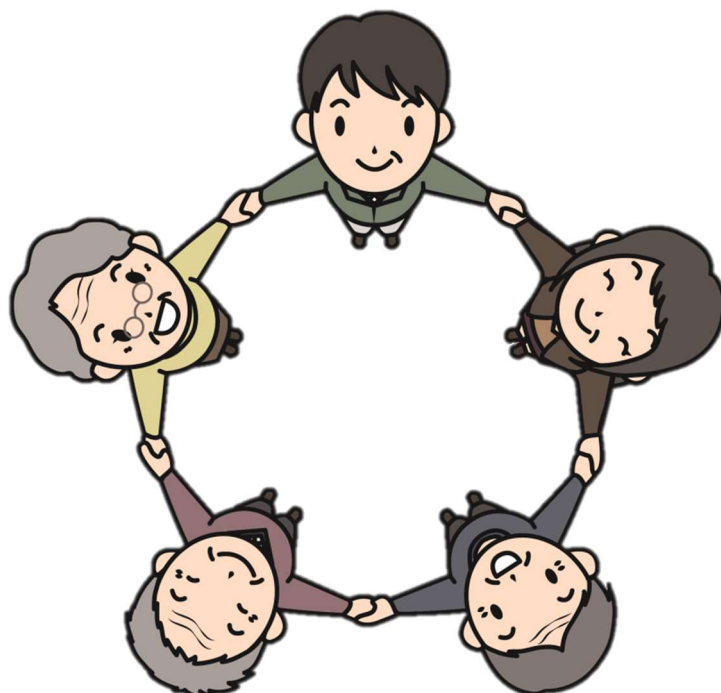


高齢者等地域活動支援ポイント事業に関するアンケート調査

結果報告書



令和5年11月

I 調査の概要

1 調査の目的

高齢者の社会参加や健康づくり，生きがいつくりの促進に向け，高齢者等地域活動支援ポイント事業（以下「ポイント事業」という。）の充実を図るため，ポイント事業に対する評価などの把握を目的とする。

2 調査の概要

(1) 対象者

ポイント事業登録団体の代表者

※ 令和4年12月末時点におけるポイント事業登録団体の代表者が対象（代表者と活動区分が重複する団体を除く）

(2) 調査項目

○ ポイント事業への参加について

- ・ ポイント事業への参加の経緯
- ・ ポイント事業への参加による効果

○ ポイント事業に対する意見・感想について

- ・ ポイント事業に対する評価
- ・ ポイント交換先に対する評価

○ 今後の活動について

- ・ 団体が活動を継続していく上での課題

(3) 調査方法

管理運営機関による郵送調査（回答については，令和4年度後期分実績報告と併せ回収）

(4) 調査期間

令和5年1月4日から3月3日まで

3 回収結果

対象件数	回収件数	回収率
465件	404件	86.9%

【参考】令和4年度末時点におけるポイント事業登録団体数

地域貢献活動	健康づくり活動	合計
243団体	249団体	492団体

4 その他

○ 集計値について

集計値は、原則として回答数の合計を100とした場合の構成比で、小数点第2位以下を四捨五入した値で示している。このため、内訳の合計が100.0%にならないことがある。

なお、属性によってはサンプル数が少ないことがあるため、当該属性の集計結果をみる際には、サンプル数が少ないことに留意する必要がある。

○ 自由回答・所感について

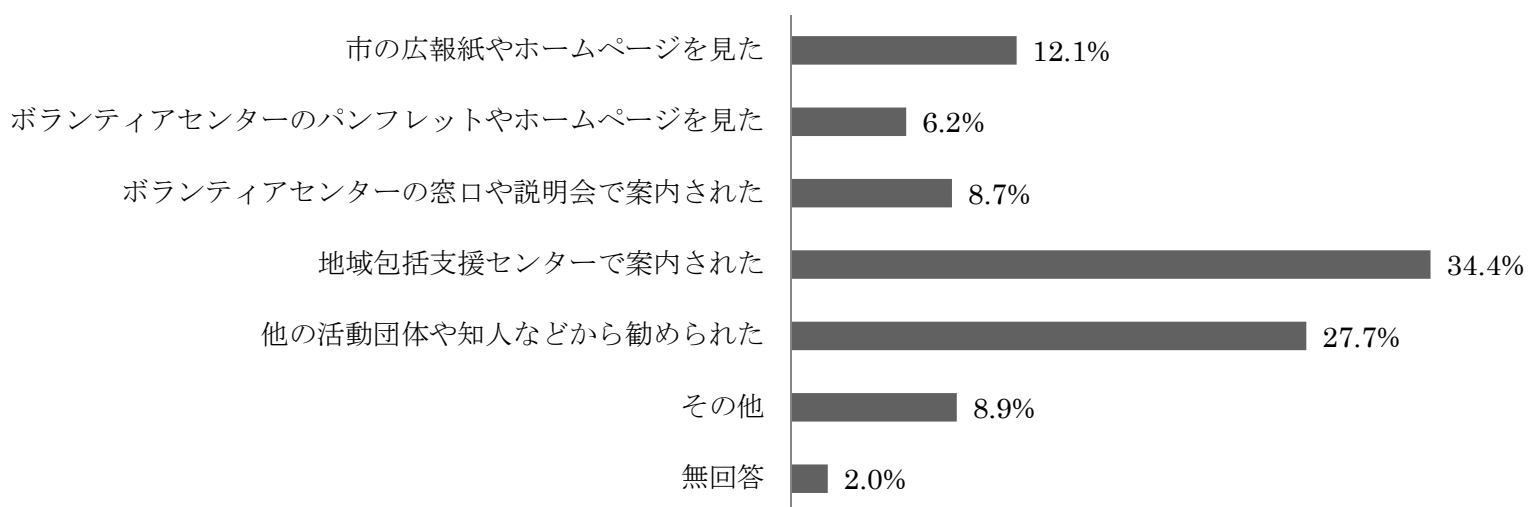
自由回答・所感は、類型化した回答を取りまとめ、件数の多い順に記載している。

Ⅱ 調査結果

● ポイント事業への参加について

問1 貴団体では、ポイント事業を何で知りましたか。(1つに☑)

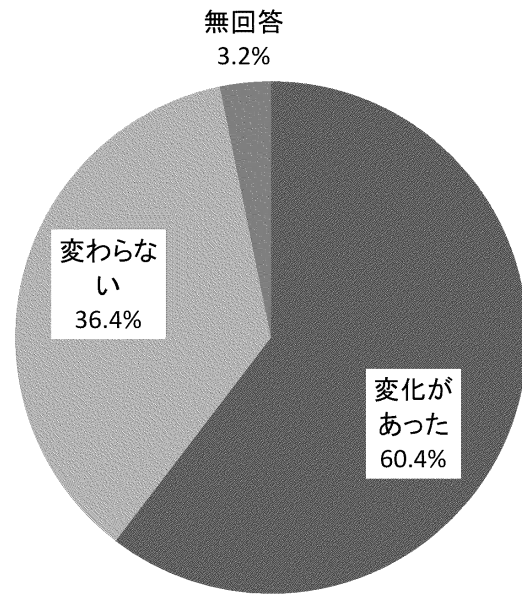
選択項目	件数	構成比
市の広報紙やホームページを見た	49	12.1%
ボランティアセンターのパンフレットやホームページを見た	25	6.2%
ボランティアセンターの窓口や説明会で案内された	35	8.7%
地域包括支援センターで案内された	139	34.4%
他の活動団体や知人などから勧められた	112	27.7%
その他	36	8.9%
無回答	8	2.0%
合計	404	100.0%



「ポイント事業への参加の経緯」についてみると、「地域包括支援センターで案内された」(34.4%)との回答が最も多く、次いで「他の活動団体や知人などから勧められた」(27.7%)、「市の広報紙やホームページを見た」(12.1%)の順になっている。

問2 貴団体では、ポイント事業に参加したことで変化はありましたか。(1つに☑)

選択項目	件数	構成比
変化があった	244	60.4%
変わらない	147	36.4%
無回答	13	3.2%
合計	404	100.0%



問3 問2で「①変化があった」内容について、具体的に教えてください。(自由回答)

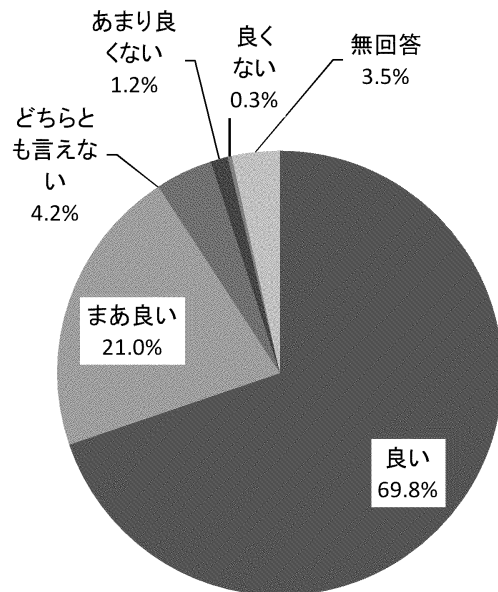
- ・ 参加者が増えた
- ・ 出席率が上がった
- ・ 活動意欲の向上
- ・ 健康保持につながった
- ・ その他 (社会参加につながった, 仲間意識が強くなった など)

「ポイント事業に参加したことによる変化」についてみると、「変化があった」との回答が60%を超える結果となっている。「具体的な変化」としては、「参加者の増」や「出席率の向上」など、ポイント事業が団体の活動を活性化することに寄与している点を挙げる意見が多くみられた。

● ポイント事業に対する意見・感想について

問1 貴団体では、ポイント事業について、どのように評価していますか。(1つに☑)

選択項目	件数	構成比
良い	282	69.8%
まあ良い	85	21.0%
どちらとも言えない	17	4.2%
あまり良くない	5	1.2%
良くない	1	0.3%
無回答	14	3.5%
合計	404	100.0%



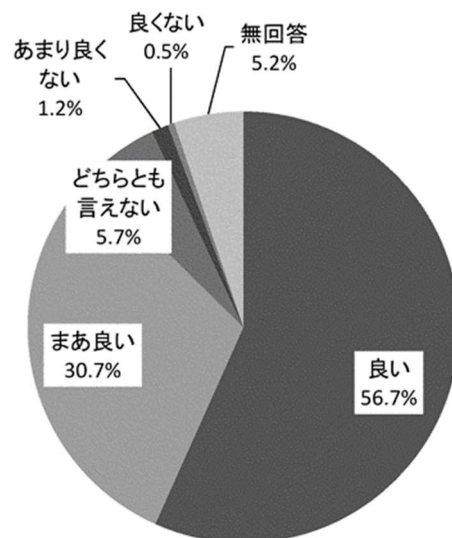
ポイント事業に対する所感	
良い, まあ良い	<ul style="list-style-type: none"> 参加への意欲向上につながる 健康づくりにつながる 出席率の向上につながる 活動資金に充当できる
どちらとも言えない	<ul style="list-style-type: none"> ポイントが足りない ポイントの管理が大変
あまり良くない, 良くない	<ul style="list-style-type: none"> 手続きが大変 提出書類が多い

「ポイント事業に対する評価」についてみると、「良い」（69.8%）との回答が最も多く、「良い」と「まあ良い」の合計は90%を超える結果となっている。

なお、「ポイント事業に対する所感」としては、好意的なものとして「参加への意欲向上や出席率の向上につながる」や「健康づくりにつながる」との意見が多くなっており、否定的なものとしては「提出書類の多さや手続きの煩雑さ」を指摘する意見が見られた。

問2 貴団体では、ポイント交換先について、どのように評価していますか。(1つに☑)

選択項目	件数	構成比
良い	229	56.7%
まあ良い	124	30.7%
どちらとも言えない	23	5.7%
あまり良くない	5	1.2%
良くない	2	0.5%
無回答	21	5.2%
合計	404	100.0%



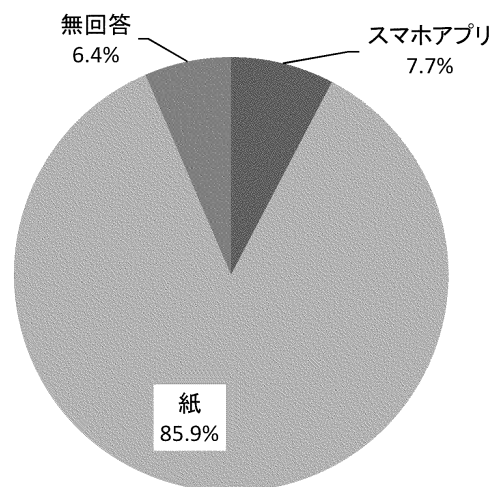
ポイント交換先に対する所感	
良い, まあ良い	<ul style="list-style-type: none"> 多様な交換先となっている 現状のままで良い 寄附を団体運営に役立てられる 孫へのプレゼントに使える
どちらとも言えない	<ul style="list-style-type: none"> 分からない 交換先を拡充してほしい 所属する団体が寄付対象になっていない
あまり良くない, 良くない	<ul style="list-style-type: none"> 担当者の負担が大きい 書類作成が面倒

「ポイント交換先に対する評価」についてみると、「良い」(56.7%)との回答が最も多く、「良い」と「まあ良い」の合計が90%弱となっている。

なお、「ポイント交換先に対する所感」としては、「多様な交換先となっている」との意見が多くなっている。

問3 現在、ポイント事業については紙の台帳で実施しておりますが、今後、貴団体が本事業に参加するにあたり、以下のどちらの台帳が利用しやすいと思いますか。（1つに☑）

選択項目	件数	構成比
スマホアプリ	31	7.7%
紙	347	85.9%
無回答	26	6.4%
合計	404	100.0%



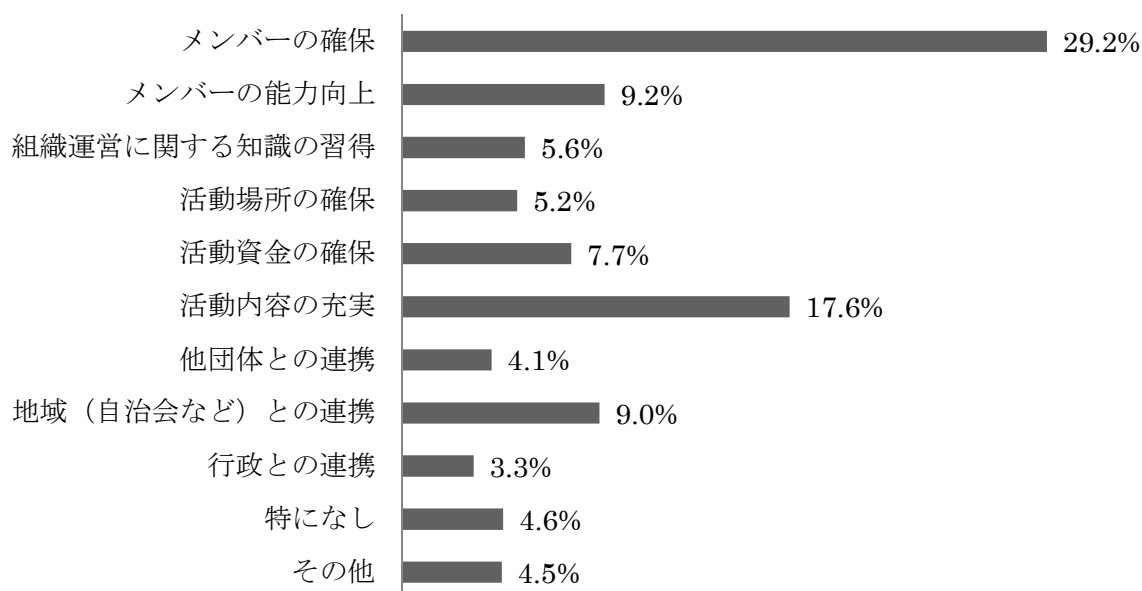
主な理由	
スマホアプリ	<ul style="list-style-type: none"> 書類を手書きすることが大変 事務作業を効率化できるから 責任者の負担軽減
紙	<ul style="list-style-type: none"> スマホを持っていない、又は使えない 年齢的に対応できない人が多い 今までどおりがよい

「ポイント事業の台帳」については、「紙」（85.9%）との回答が最も多く、「スマホアプリ」（7.7%）を大幅に上回る結果となった。「紙」を選択した理由として、「スマホを持っていない又は使えない」と「年齢的に対応できない人が多い」を合わせると191件（「紙」を選択した人の約55%）であった。一方「スマホアプリ」（7.7%）との回答は全体としてはかなり少数であったが、紙台帳の管理や書類作成などの事務作業の負担が改善されることを期待するものがほとんどであった。

● 今後の活動について

問1 貴団体では、今後の活動にあたり、どのような課題がありますか。(複数回答可)

選択項目	件数	構成比
メンバーの確保	251	29.2%
メンバーの能力向上	79	9.2%
組織運営に関する知識の習得	48	5.6%
活動場所の確保	45	5.2%
活動資金の確保	66	7.7%
活動内容の充実	151	17.6%
他団体との連携	35	4.1%
地域(自治会など)との連携	77	9.0%
行政との連携	28	3.3%
特になし	40	4.6%
その他	39	4.5%
合計	859	100.0%



「団体が活動を継続していく上での課題」についてみると、「メンバーの確保」(29.2%)が最も多く、次いで「活動内容の充実」(17.6%)、「メンバーの能力向上」(9.2%)の順になっている。

Ⅲ 考 察

1 事業の効果について

- ・ 今回の調査結果をみると、回答のあった団体の60%近くが「参加者の増」や「出席率の増」などの変化があったとしている。
- ・ また、事業評価についてみると、「良い」、「まあ良い」との回答が90%を超える結果となっており、「参加への意欲、出席率の向上につながる」、「健康づくりにつながる」との意見が多くなっている。
- ・ 前回調査（平成28年度）と比べ、参加による変化を認識している団体の割合は10%程度減少した一方で、事業評価については肯定的な評価をしている団体の割合は10%程度増加している。これは本事業が平成26年10月に開始してから9年目となり、長期間継続して参加している団体においては、事業参加前後の変化を感じにくくなったことによるものと推測される。なお、事業評価についてはほとんどの団体が肯定的に評価し、その割合も上昇していることから、事業目的である「高齢者の社会参加や健康づくり、生きがいくくり」の促進に関し、効果があるものと推測される。

2 事業の充実について

- ・ 「ポイント事業」については、高い事業評価となっているが、「手続きが大変」、「交換先を拡充してほしい」などの意見があることから、これらの意見を踏まえ、「ポイント事業の充実」に向けた見直しも必要と考えられる。

3 ポイント事業のデジタル化に向けた課題

- ・ 仕組みの類似した本市の事業として、「宇都宮市健康ポイント事業」及び「宇都宮市まちづくり活動応援事業」があるが、いずれもスマートフォン用アプリを活用した事業参加も可能（紙と併用）となっている。全庁的なデジタル化推進の流れを受け、本事業においても併用の可能性を検討するにあたり、アンケート結果では、現行どおり紙台帳での実施を希望する意見が8割を超えている状況である。その理由としては、多くは「スマートフォンを所持していない」、あるいは「所持していてもアプリでの操作が困難である」ことを挙げていることから、スマートフォン用アプリの導入については、参加団体の意見を伺いながら慎重に見極める必要がある。

3 高齢者の活動に対する支援について

- ・ 今回の調査においても、登録団体の「今後、活動を継続していくうえでの課題」についても把握したところであり、「メンバーの確保」、「活動内容の充実」の順に突出して回答が多い点については前回調査と同様の傾向であった。しかしながら前回3番目に多い回答であった「地域（自治会など）との連携」の割合が減少し、「メンバーの能力向上」に僅差で入れ替わる結果となった。
- ・ 最上位であった「メンバーの確保」については前回調査時に比べ7%増加しており、より多くの高齢者の参加に向け、市広報誌やホームページ等により事業周知を継続する必要がある。

4 まとめ

前回（平成28年12月）のアンケート調査実施から約6年経過後の実施となったが、今回の調査において、事業に対する評価も前回と比較し、肯定的な回答の増加が見られる結果となった。

そのような中、本市が実施している類似の「ポイント事業」同様、スマートフォン用アプリを導入することについては、現在の「紙台帳での実施」を希望する意見が大多数を占める結果となった。しかし、今後はスマートフォンの操作に抵抗のない世代が徐々に事業に参加することにより、アプリ導入へのニーズも徐々に高まってくるものと考えられることから、現行どおり「紙」による方法は残しつつも、将来的な導入に向けた検討は引き続き行っていく必要がある。

～ 登録団体代表者のみなさまへ ～

高齢者等地域活動支援ポイント事業に関するアンケート

宇都宮市では、高齢者の皆様が充実した高齢期を送ることができるよう、社会参加や健康づくり、生きがいづくりを支援する仕組みとして「高齢者等地域活動支援ポイント事業」に取り組んでいるところです。

このたび、活動登録をされている団体の皆様に「高齢者等地域活動支援ポイント事業」に対する御意見や御感想をお伺いし、今後の事業に反映させてまいりたいと考えておりますことから、本書のとおりアンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査に御協力いただき、令和5年3月3日（金）までに御提出くださいますようお願い申し上げます。

宇都宮市長 佐藤 栄一

I 高齢者等地域活動支援ポイント事業（以下「ポイント事業」）への参加について

1 貴団体では、ポイント事業を何で知りましたか。（あてはまるもの1つに☑）

- ①市の広報紙やホームページを見た
- ②ボランティアセンターのパンフレットやホームページを見た
- ③ボランティアセンターの窓口や説明会で案内された
- ④地域包括支援センターで案内された
- ⑤他の活動団体や知人などから勧められた
- ⑥その他（ ）

2 貴団体では、ポイント事業に参加したことで変化はありましたか。（あてはまるもの1つに☑）

- ①変化があった → 次の「3」に進んでください。
- ②変わらない → 裏面に進んでください。

3 2で「①変化があった」内容について、具体的に教えてください。

（例） 活動頻度が高まった、メンバーが増えた など

裏面へ続きます

(表面から続き)

Ⅱ ポイント事業に対する意見・感想について

1 貴団体では、ポイント事業について、どのように評価していますか。(あてはまるもの1つに☑)

- ①良い ②まあ良い ③どちらとも言えない ④あまり良くない
 ⑤良くない

(理由を具体的にお書きください。)

2 貴団体では、ポイント交換先について、どのように評価していますか。(あてはまるもの1つに☑)

- ①良い ②まあ良い ③どちらとも言えない ④あまり良くない
 ⑤良くない

(理由を具体的にお書きください。)

3 現在、ポイント事業については紙の台帳で実施しておりますが、今後、貴団体が本事業に参加するにあたり、以下のどちらの台帳が利用しやすいと思いますか。(あてはまるもの1つに☑)

- ①スマホのアプリを使用したポイント台帳 ②現行どおりの紙のポイント台帳

(理由を具体的にお書きください。)

4 貴団体において、今後追加して欲しいポイント交換先がありましたら、教えて下さい。

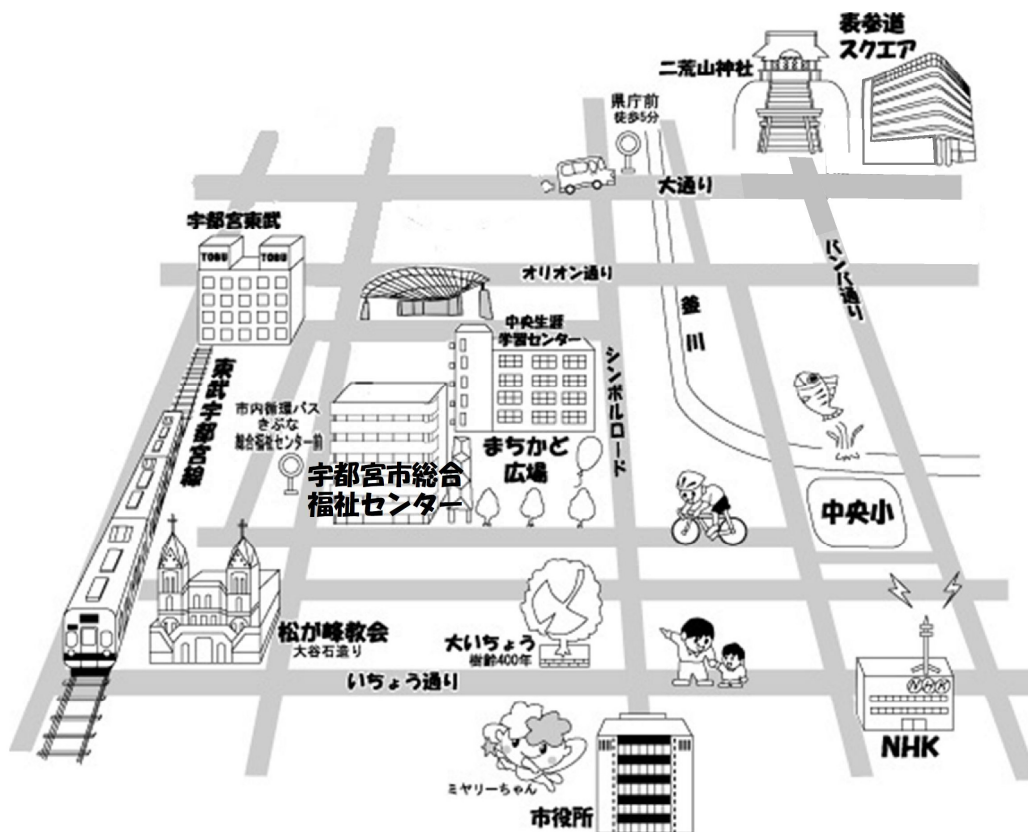
(物品等を具体的にお書きください。)

Ⅲ 今後の活動について

1 貴団体では、今後の活動にあたり、どのような課題がありますか。(あてはまるもの全部に☑)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ①メンバーの確保 | <input type="checkbox"/> ②メンバーの能力向上 |
| <input type="checkbox"/> ③組織運営に関する知識の習得 | <input type="checkbox"/> ④活動場所の確保 |
| <input type="checkbox"/> ⑤活動資金の確保 | <input type="checkbox"/> ⑥活動内容の充実 |
| <input type="checkbox"/> ⑦他団体との連携 | <input type="checkbox"/> ⑧地域（自治会など）との連携 |
| <input type="checkbox"/> ⑨行政との連携 | <input type="checkbox"/> ⑩特になし |
| <input type="checkbox"/> ⑪その他（ | ） |

アンケート調査に御協力いただき、ありがとうございました。
この調査票は、「令和5年度活動登録更新確認書兼現況報告書」と併せて、
令和5年3月3日（金）までにボランティアセンターへ御提出ください。



高齢者等地域活動支援ポイント事業に関するアンケート調査結果報告書

宇都宮市保健福祉部高齢福祉課

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号

電話 028-632-2359

FAX 028-632-3040

管理運営機関：宇都宮市社会福祉協議会

受付窓口：ボランティアセンター内ポイント事業受付窓口

〒320-0806 宇都宮市中央1丁目1番15号

宇都宮市総合福祉センター8階

電話 028-614-8011

FAX 028-614-8012